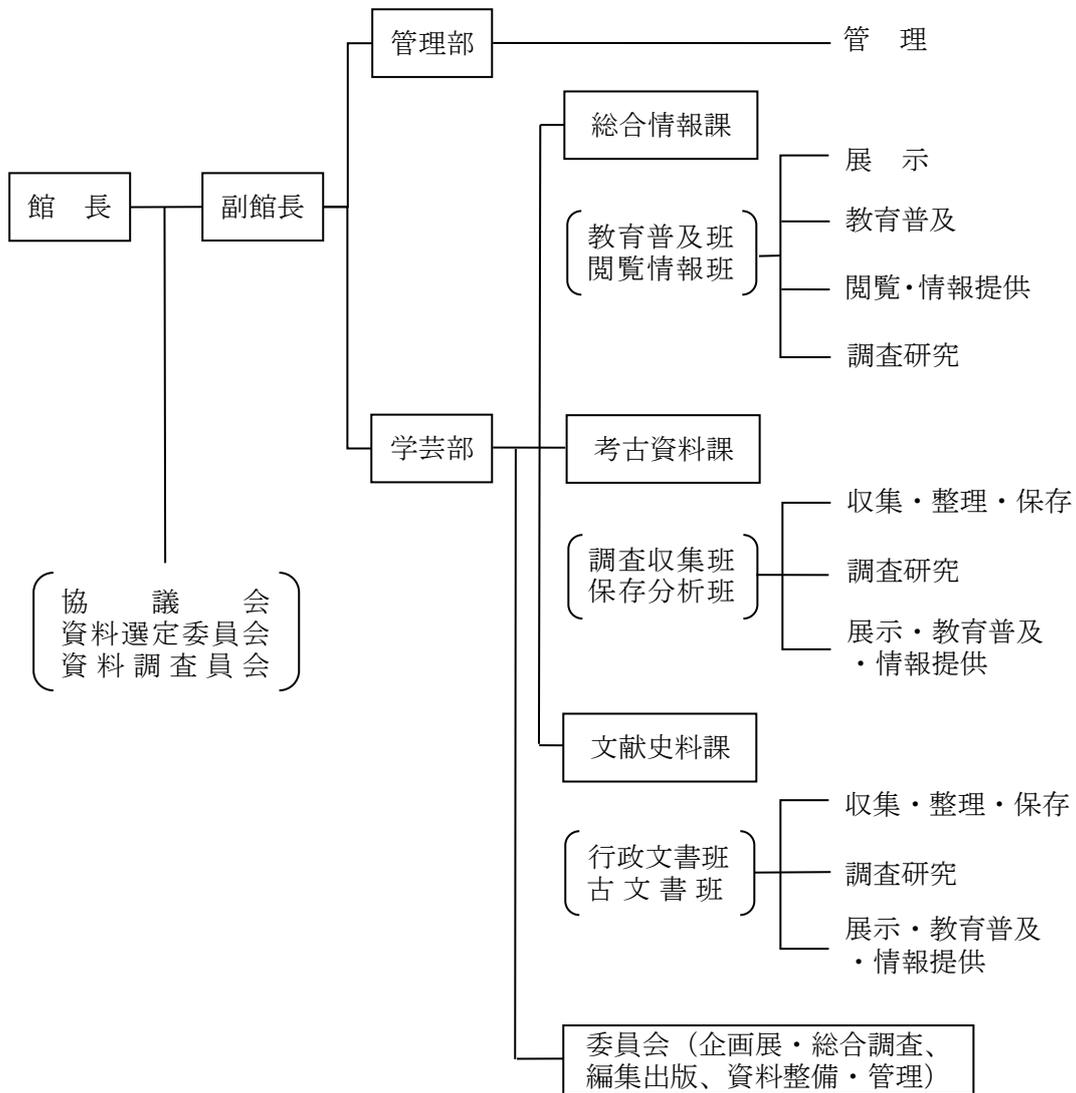


6 県立歴史館

(1) 歴史館の概要

県立歴史館は、歴史博物館的機能をもつ総合情報部門、発掘調査により出土した遺物や、記録・写真・図面などを収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する考古資料部門、公文書・古文書などの歴史資料を収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する文献史料部門の三つの機能を合わせ持った複合施設である。

(2) 組織と機能



職員配置：館長 1、副館長 1、管理部 2、学芸部 18(学芸部長 1、総合情報課 10、考古資料課 3、文献史料課 4)、行託 4

(3) 県立歴史館協議会

委員の構成

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

氏 名	現 職
会 田 進	長野県考古学会長
笠 原 孟	(財)八十二文化財団前常務理事
小 出 章	(社)長野県文化財保護協会長
近 藤 清一郎	千曲市長
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長
堀 内 征 治	長野県市町村教育連絡協議会教育長部会理事長 (長野市教育委員会教育長)
宮 本 経 祥	(社)信濃教育会長
山 浦 寿	信濃史学会委員長
吉川 博	信濃毎日新聞社事業局長
米 窪 千加代	長野県連合婦人会長

(任期 平成 22 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)

(4) 常設展

小テーマ替えは随時行っており、10 月には新テーマによる展示替えが行われた。

ア 原 始 最古の狩人 ほか

新テーマ：定住のはじまり ほか

イ 古 代 水田の跡を掘る ほか

新テーマ：都のなかの信濃 ほか

ウ 中 世 木曾義仲と荘園 ほか

新テーマ：合戦図と武士の世界 ほか

エ 近 世 城と城下町 ほか

新テーマ：城と城下町（化粧道具） ほか

オ 近現代 長野県の誕生 ほか

新テーマ：長野県の誕生と分県移庁 ほか

(4) 企画展等

ア 春季企画展：5月29日(土)～7月11日(日)

「ひめゆり平和への祈りー沖縄戦から65年ー」

- ・講演会：6月5日(土) 『無言館のこと』戦没画学生が伝えるもの
講師：無言館館主 窪島 誠一郎氏
- ・講演会：6月19日(土) 「日本赤十字社の創設と元救援看護婦の証言」
講師：元赤十字看護大学司書 吉川 龍子氏
元日本赤十字社救援看護婦 高野 夏美氏
- ・講演会：7月3日(土)・4日(日)
「元ひめゆり学徒の証言『戦場での体験をとおして』」
講師：ひめゆり平和祈念資料館副館長 島袋 淑子氏
- ・講座：7月10日(土)「戦争遺跡が語るもの」
講師：考古資料課長 原 明芳

イ 長野県埋蔵文化財センター速報展：3月12日(土)～5月15日(日)

「長野県の遺跡発掘2011」

- ・遺跡調査報告会：3月19日(土)

ウ 夏季展：7月31日(土)～8月29日(日)

「あの世への想いー日本人はどのように埋葬されてきたかー」

- ・講座：7月31日(土)「狩猟採集民の死生観ー先土器・縄文時代の遺跡から探るー」
講師：埋蔵文化財センター 大竹 憲昭氏
「弥生人の死生観」
講師：埋蔵文化財センター 町田 勝則氏
- ・講座：8月7日(土)「王位継承の場から黄泉国へ」
講師：総合情報課 西山 克己
「文字史料からみる古代の死生観」
講師：総合情報課 傳田 伊史
- ・講座：8月21日(土)「古代・中世人の浄土へのあこがれ」
講師：総合情報課 黒岩 龍也
「戦国武将の死生観」
講師：松本蟻ヶ崎高校 村石 正行氏

- ・講座：8月28日（土）「江戸時代人の死生観」
講師：真田宝物館 降幡 浩樹氏
「民俗行事から見られる日本人の死生観」
講師：長野市立博物館 細井 雄次郎氏

エ 秋季企画展：9月18日（土）～11月7日（日）

「東の牛伏寺 西の若澤寺ー古代に創建された松本平の二つの寺院ー」

- ・講演会：10月2日（土）「山から下りる「山寺」」
講師：信州大学 牛山 佳幸氏
- ・講演会：10月16日（土）「松本平の古代中世の仏像」
講師：実践女子大学 武笠 朗氏
- ・講座：10月30日（土）「牛伏寺堂平跡と若澤寺跡の調査から」
講師：考古資料課 原 明芳

オ 冬季展：12月11日（土）～2月27日（日）

「信州の歴史遺産IV 文字のちから」

(6) 公開講座・企画展講座等(参加自由)

地域公開講座 諏訪市文化センター：11月20日（土）

春休み親子映画会 3月19日（土）～21日（月）・23日（水）・24日（木）

(7) やさしい信濃の歴史講座(各回予約制)

- ・11月13日（土）「源氏平氏の台頭と木曾義仲」、「明に二度渡った外交僧天与清啓」
- ・12月11日（土）「信濃の戦国武将 真田三代」、「一步先を見る才能 神津一族」
- ・1月8日（土）「将軍様の前で負けた雷電」、「幕末の先覚者☆佐久間象山」
- ・2月5日（土）「製糸王国をつくりあげた片倉兼太郎」、「荻原守衛と川村吾蔵」
- ・3月5日（土）「信州野球事始めと三冠王・中島治康」、「新派・新劇の到来と信州」

(8) 考古学講座(各回予約制)

- ・5月15日（土）「考古学の時代区分ー方法と意味ー」
- ・6月12日（土）「土器ー変遷と役割ー」
- ・7月17日（土）「石器ー制作技術と用途ー」
- ・9月18日（土）「金属器・ほかー祭器・宝器・武器・装飾品ー」
- ・10月8日（金）「遺跡探訪 ー発掘現場を訪ねるー 佐久市の発掘現場・博物館」
- ・11月6日（土）「自然遺物ー動物・植物・環境ー」

(9) 古文書講座(通年予約制)

初級：年間5回（5月22日、6月26日、7月24日、9月25日、10月23日）

中級：年間5回（5月23日、6月27日、7月25日、9月26日、10月24日）

上級：年間5回（5月22日、6月26日、7月24日、9月25日、10月23日）

(10) 講習会(関係者)

「古文書愛好会探訪会」10月13日(水)

「文献資料保存活用講習会」10月22日(金)

「考古資料保存処理講習会」11月19日(金)

「古文書愛好会研修会」2月27日(日)

(11) 入館者数の推移

区分 年度	常設 展示室	企画 展示室	講演 講座等	閲覧室	合計	対前年度 割合	対7年度 割合
6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890	11月3日開館	
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921	—	—
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232	78.5	同左
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753	80.2	62.9
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207	113.2	71.2
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284	98.0	69.8
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280	89.6	62.6
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574	107.3	67.1
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943	100.4	67.4
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235	104.6	70.5
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402	98.1	69.2
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935	103.7	71.7
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230	113.4	81.4
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236	104.5	85.0
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010	83.6	71.1
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372	100.3	71.3
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899	94.4	67.4
合計	880,248	526,898	138,305	156,952	1,702,403	—	—